



CDP2014 優秀企業 積水化学工業株式会社



積水化学工業株式会社
取締役専務執行役員CSR部長 高下 貞二氏

環境経営の三つの事業

当社はグループ連結で約2000社、従業員23,000名、海外でのグループ会社100社従業員6,000名が働いております。

大きく三つのカンパニー制で事業を行っております。第一の住宅カンパニーでは、セキスイハイムというユニット住宅で、80%以上を工場で作る高気密高断熱の非常に安心快適な住宅です。第二のライフラインカンパニーではパイプ事業を中心とした上下水道インフラ事業を行っております。第三のプラスチックカンパニーはエレクトロニクス、特にモバイルの電子材料、シール材、車両輸送、車両には遮音遮熱の安全性を重視した合わせガラス、ライフサイエンスではメディカル事業のコレステロールの検査薬が世界一を誇っております。この環境経営でトップランナーに成るべく、事業を進めており、エコロジーとエコノミーを両立させる環境貢献製品を拡大して行く事が我々の使命であると思っております。

住宅カンパニー

今では太陽光発電のソーラーシ

テムがスタンダードですが、1998年に光熱費ゼロと言う事でセキスイハイムを発売しました。

今年で累積予測15万棟の太陽光発電搭載建設棟数になると思っております。そして、これは世界ギネス3年連続ナンバーワンです。現在はそこにHEMS、蓄電を導入しソーラー発電で余ったものは蓄電し、HEMSでコントロールをする光熱費ゼロ、エネルギー収支ゼロ、そしてCO2ゼロの快適で尚且つ経済性が高い坪40万円の住宅です。

ライフラインカンパニー

今や日本のみならず世界の下水道は老朽化しており予断を許しません。道路を掘削してゴミを出し、騒音を出して交通渋滞を招き改修更新するのは環境に負荷がかかります。我々の管路構成工法はロボットで下水を流しながら中から自動的に復旧出来、掘削も騒音も、交通渋滞もCO2もなく、これを世界規模で実施をしております。

利益は少ないですが、今後世界中で間違いなく必要になって来ると思っています。そして、このSPR工法も世界一です。

プラスチックスカンパニー

自動車(日産)の窓ガラスの中間膜は、安全性は勿論遮音や遮熱、パノラマ化、軽量化を進めていく中で非常に重要で、これは現在トップシェアです。このような環境貢献製品を次々と創出し、環境の快適、安心、経済性をキーワードとして今後もイノベーションを続けてまいります。

環境保全活動

世界で8月1日から一週間で社員家族総勢23000名が、ゴミ拾いや植林等皆で実施する「積水環境ウィーク」としています。

この様な環境保全活動の実施は、当社の工場がある中国蘇州の緑閉山の禿山に今年15000人程で坪5000本の桜の木を植えました。これは毎年2回ずつ実施しています。昨年はタイのプリンセスが自然保護活動をしている。ジャングルでマンゴローブの植林をしました。

このようにトップが率先して環境保全活動を推進し、これからも環境経営が我々の事業そのものだと信念で進んで参りたいと思っております。